

(2) 社会

ア 個々の問題の概要及びその通過率

— 評価の観点 —	
思・判	社会的な思考・判断
技・表	観察・資料活用の技能・表現
知・理	社会的事象についての知識・理解

学習指導要領の内容	問題番号	出題のねらい	評価の観点	設定通過率 (%)	通過率 (%)	
(4) ア	1	① 資料から119番通報が消防局司令室につながることを読み取ることができる。	技・表	80.0	89.7	
		② 資料から119番通報による関係諸機関の連携・協力の様子を読み取ることができる。	技・表	80.0	50.6	
		(2) 消防署の仕事について理解している。	知・理	70.0	85.9	
(4) ア	2	① 資料から交通事故の原因を読み取ることができる。	技・表	80.0	71.4	
		② 資料から交通事故の原因の内訳数を読み取ることができる。	技・表	80.0	68.3	
	(2)	① 事故現場での警察の仕事(交通整理)を理解している。	知・理	70.0	86.1	
		② 事故現場での警察の仕事(事故原因の調査)を理解している。	知・理	70.0	90.8	
	(3)	① 警察の仕事(道案内)が、人々の安全を守ることと結び付けて考えることができる。	思・判	80.0	95.9	
		② 警察の仕事(見回り)が、人々の安全を守ることと結び付けて考えることができる。	思・判	80.0	82.6	
(5) ウ	3	(1) 資料から用水路ができるまでの開発の様子を読み取ることができる。	技・表	80.0	48.1	
		(2)	① 資料から開発の様子(飲み水の用水路の完成)を読み取ることができる。	技・表	80.0	79.9
			② 資料から開発の様子(村の人口の増加)を読み取ることができる。	技・表	60.0	32.1
		(3) 資料から用水路の完成によって、地域の人々の生活が向上したことを考えることができる。	思・判	70.0	54.8	
(6)	4	(1) 縮尺を使って実際の距離を導き出すことができる。	技・表	60.0	56.0	
		(2) およその位置を八方位を用いて指摘することができる。	技・表	70.0	58.6	
		(3)	① 地図記号から、まちの様子を読み取ることができる。	思・判	70.0	47.0
			② 工場を表す地図記号を知っている。	知・理	50.0	64.9
(6) イ	5	(1) 地形図と土地の断面図を関連付けて、平野(津軽平野)を指摘することができる。	技・表	70.0	66.4	
		(2)	A 地形図と土地の断面図を関連付けて、海の名前(日本海)を知っている。	知・理	70.0	59.3
			B 地形図と土地の断面図を関連付けて、海の名前(太平洋)を知っている。	知・理	70.0	56.5
		(3) 青森県の気候の様子(やませ)を理解している。	知・理	60.0	23.8	
	(4) 地形図と関連付けて、土地利用の特色を考えることができる。	思・判	70.0	62.7		
	6 資料から青森県の空の交通の様子を読み取ることができる。	技・表	70.0	58.7		
(5) ア	7	(1) 昔の道具(アイロン・洗濯機・照明)の変化について理解している。	知・理	90.0	92.3	
		(2)	① 道具の変化による生活の変化(電気製品の増加)を関連付けて考えることができる。	知・理	70.0	83.1
			② 道具の変化による生活の変化(生活が便利になってきた)を関連付けて考えることができる。	知・理	70.0	93.4
(3) 年表に表すことのよさについて理解している。	技・表	80.0	71.3			
(1) イ	8	(1) 資料から都道府県名を読み取り、書くことができる。	技・表	60.0	89.1	
		(2) 資料から分布の傾向を指摘することができる。	技・表	70.0	88.7	
		(3) 稲作に適している土地条件を理解している。	知・理	70.0	77.5	
(1) イ	9	(1) 資料からグラフの変化の割合を読み取ることができる。	技・表	70.0	66.4	
		(2) 遠洋漁業の内容について理解している。	知・理	70.0	77.3	
		(3) 栽培漁業や水産資源の保護・育成について理解している。	知・理	60.0	41.3	

イ 個々の問題の教育事務所管内・地区別通過率

問題番号	問題の内容	設定 通過率	東 青 管 内			西 北 管 内					
			青森市	東郡		五所川原市	つがる市	西・北郡			
1	(1)	①	通報がつながる場所の読み取り	80.0	89.7	89.6	91.6	89.7	91.8	89.8	87.4
		②	関係諸機関との連携の読み取り	80.0	51.4	52.0	43.3	48.7	54.3	40.0	47.3
	(2)		消防署の仕事内容	70.0	86.9	87.1	84.8	84.6	85.0	87.5	82.6
2	(1)	①	交通事故の原因の読み取り	80.0	72.0	72.0	72.5	69.6	69.5	70.2	69.4
		②	交通事故の内訳数の読み取り	80.0	67.3	67.2	68.5	68.0	66.3	70.5	68.5
	(2)	①	警察官の事故現場での仕事	70.0	86.2	86.3	84.3	87.6	88.4	88.1	86.5
		②	警察官の事故現場での仕事	70.0	90.2	90.4	86.5	90.8	92.2	89.8	89.8
	(3)	①	道案内と安全を守ることとの関連	80.0	96.3	96.5	93.3	95.4	94.9	95.6	95.7
		②	見回りと安全を守ることとの関連	80.0	82.2	82.3	80.9	81.3	79.7	85.1	80.9
3	(1)		用水路ができる前の様子	80.0	48.6	48.6	47.8	46.8	47.9	44.1	47.1
	(2)	①	用水路工事の様子	80.0	79.4	79.2	82.0	79.9	81.8	80.7	77.4
		②	用水路工事による人口の増加	60.0	31.9	31.8	33.1	32.5	32.2	31.5	33.4
	(3)		用水路による人々の生活の向上	70.0	52.3	53.1	39.9	57.6	63.2	53.6	53.6
4	(1)		縮尺を使った距離の算出	60.0	50.6	50.1	58.4	51.7	54.5	54.6	47.1
	(2)		八方位を用いた位置の指摘	70.0	53.9	54.0	52.8	61.7	63.0	61.0	60.7
	(3)	①	地図記号やまちの様子の読み取り	70.0	40.2	40.1	42.7	45.7	46.7	40.3	47.5
		②	工場を表す地図記号	50.0	60.1	59.7	66.3	68.8	71.9	61.7	69.2
5	(1)		土地の断面図と平野の読み取り	70.0	67.0	67.2	65.2	67.1	67.5	67.8	66.2
	(2)	A	青森県のまわりの海	70.0	54.1	54.4	49.4	69.0	69.3	69.5	68.3
		B	青森県のまわりの海	70.0	49.0	49.0	48.9	66.5	69.5	64.1	64.6
	(3)		青森県の気候の様子	60.0	12.3	11.4	27.0	33.8	33.2	50.5	25.2
	(4)		青森県の土地利用の様子	70.0	62.5	62.8	57.9	64.4	63.7	64.1	65.3
6			青森県の空の交通の様子	70.0	58.7	59.0	53.9	60.9	64.4	58.3	58.4
7	(1)		道具の変化	90.0	91.6	91.5	93.3	93.8	96.8	89.8	92.8
	(2)	①	電化製品の増加による生活の変化	70.0	81.2	81.4	78.1	84.8	85.2	84.7	84.4
		②	道具の変化による生活の変化	70.0	91.9	92.1	89.3	94.8	94.5	94.6	95.2
(3)		年表で表す意義	80.0	72.7	72.5	75.3	70.0	71.7	71.9	67.0	
8	(1)		米の収穫量の読み取り	60.0	87.4	87.4	86.5	91.9	90.1	94.6	92.4
	(2)		米づくりの盛んな地域	70.0	87.4	87.2	91.0	90.2	90.5	90.5	89.8
	(3)		米づくりの盛んな地域の土地の様子	70.0	76.8	76.8	78.1	81.5	80.6	85.1	80.5
9	(1)		漁獲量の変化の読み取り	70.0	66.4	66.6	63.5	65.4	68.1	66.8	61.6
	(2)		漁業の分類と特色	70.0	76.4	76.2	79.2	78.4	80.7	77.3	76.4
	(3)		水産資源の保護・育成	60.0	38.6	38.4	42.1	40.3	40.2	41.7	39.5
教 科 全 体				71.2	67.1	67.1	66.9	70.1	71.2	70.2	68.8

(単位：%)

中 南 管 内					上 北 管 内				下 北 管 内			三 八 管 内			県全体
弘前市	黒石市	平川市	中・南郡		十和田市	三沢市	上北郡		むつ市	下北郡		八戸市	三戸郡		
88.6	89.0	88.0	87.6	88.4	88.9	91.1	85.0	89.1	86.5	86.7	86.0	91.8	92.2	90.2	89.7
51.0	52.0	52.1	49.7	45.7	47.7	48.9	46.2	47.4	53.6	57.4	40.7	51.7	52.5	49.0	50.6
83.3	83.8	83.1	81.2	83.0	84.7	86.6	84.1	83.7	90.0	90.9	86.6	87.3	87.5	86.6	85.9
72.2	73.1	75.8	70.4	65.2	70.6	73.9	67.4	69.6	66.4	65.8	68.6	72.8	74.2	67.7	71.4
69.4	70.0	74.8	67.8	61.2	64.8	65.9	66.5	63.3	77.5	78.5	74.4	68.8	69.6	65.6	68.3
83.2	84.9	85.0	81.2	74.6	83.0	87.4	78.4	81.9	86.8	87.4	84.9	89.6	90.5	86.1	86.1
90.2	91.0	90.2	91.1	84.8	89.6	91.4	88.2	89.1	89.3	89.2	89.5	93.1	94.1	89.5	90.8
95.8	95.8	95.4	94.9	96.7	95.4	95.9	93.6	95.9	95.1	95.2	94.8	96.5	96.7	96.0	95.9
83.6	83.8	82.5	83.1	84.4	80.6	81.1	72.7	83.9	79.0	83.9	62.2	85.1	85.9	82.3	82.6
47.9	49.1	50.6	47.8	38.0	46.5	49.5	48.5	43.3	40.0	40.5	38.4	51.7	53.0	46.8	48.1
79.2	80.0	78.8	80.6	73.9	79.4	82.4	79.3	77.4	78.6	80.0	73.8	81.7	82.8	77.7	79.9
30.8	31.6	32.5	30.9	24.3	30.4	32.6	33.3	27.5	29.1	28.5	30.8	35.1	36.1	31.5	32.1
51.9	52.7	42.6	66.2	42.0	57.7	58.9	50.6	60.1	38.2	36.4	44.2	60.8	63.2	52.4	54.8
60.2	61.8	64.7	57.3	49.3	60.9	66.8	54.0	59.9	46.5	44.4	53.5	58.9	60.9	51.6	56.0
55.6	56.9	54.9	54.8	50.7	61.9	65.3	55.6	62.3	58.5	57.3	62.8	61.8	64.0	54.0	58.6
47.8	48.0	53.4	43.6	44.2	47.9	51.6	44.4	46.9	42.3	43.9	36.6	54.3	56.0	48.2	47.0
62.0	57.8	68.7	71.7	65.9	70.2	70.8	60.1	74.6	52.8	50.9	59.3	69.6	71.9	61.5	64.9
66.7	67.7	65.3	68.2	61.2	63.5	65.6	58.8	64.2	59.6	58.1	64.5	69.0	70.1	65.2	66.4
62.5	61.8	66.0	63.7	60.9	57.2	61.4	51.5	56.9	51.0	52.6	45.3	60.6	61.2	58.2	59.3
59.2	59.6	61.0	58.6	55.8	56.8	59.5	51.0	57.5	48.2	49.6	43.6	58.5	59.1	56.5	56.5
21.0	25.1	16.9	8.0	18.8	35.6	32.5	45.1	33.4	18.0	19.1	14.0	25.9	29.5	12.6	23.8
64.1	64.8	64.1	65.0	59.4	61.5	66.6	56.9	60.0	57.7	57.6	58.1	63.0	63.5	61.3	62.7
58.2	59.8	56.4	55.4	54.3	57.5	59.1	50.6	59.7	50.6	51.5	47.7	61.0	62.4	56.1	58.7
92.6	93.1	92.9	93.3	88.8	92.9	93.6	92.7	92.5	86.3	86.7	84.9	92.9	92.9	93.1	92.3
84.1	84.2	86.8	83.8	80.4	85.0	88.6	80.0	84.8	75.6	75.2	76.7	84.2	86.1	77.1	83.1
94.8	94.8	95.7	95.9	92.4	93.4	93.9	88.8	95.2	90.9	91.3	89.5	93.7	94.2	92.3	93.4
67.9	67.8	74.5	68.5	59.4	73.6	74.6	71.3	74.0	61.4	61.5	61.0	74.2	77.2	63.4	71.3
89.5	88.6	95.4	88.5	88.4	89.4	91.1	87.2	89.1	86.0	87.0	82.6	89.6	90.1	87.6	89.1
89.2	88.4	91.1	92.4	88.0	89.5	90.0	88.2	89.7	83.8	84.6	80.8	89.6	90.3	87.3	88.7
74.5	73.2	78.8	75.5	75.0	77.8	80.5	77.9	75.8	72.5	74.9	64.5	79.7	80.3	77.4	77.5
65.3	66.4	65.6	64.0	60.9	64.9	66.6	62.9	64.6	63.4	65.8	55.2	69.6	70.7	65.3	66.4
75.9	76.0	78.8	72.3	76.1	77.9	78.7	73.6	79.3	70.3	71.1	67.4	80.4	81.3	77.3	77.3
40.3	39.6	40.5	40.8	43.1	41.2	41.7	41.0	40.9	44.1	42.9	48.3	44.6	45.7	40.5	41.3
68.4	68.9	69.8	68.3	64.7	69.0	71.0	66.2	68.9	64.5	65.1	62.8	71.1	72.3	66.9	68.8

ウ 内容別結果の概要

内 容	問題数 (問)	通過率の高かった 問題(10問)	通過率の低かった 問題(10問)	各内容の 通過率(%)	設定通過率 (%)
地域の人々の健康を守るための諸活動	9	1(1)①、1(2)、 2(2)①、2(2)②、 2(3)①	1(1)②、2(1)②	80.1	76.7
地域の人々の生活や地域の発展に尽くした先人の働き	8	7(2)①、7(2)②	3(1)、3(2)②、 3(3)	69.4	75.0
地形や産業、特色ある地域の様子	10	4(3)②	4(2)、4(3)①、 5(2)B、5(3)	55.4	66.0
我が国の食料生産の様子と国民生活との関連	6	8(1)、8(2)	9(3)	73.4	66.7

内容別にみると、県の平均通過率と比較して通過率が高かったのは、「地域の人々の安全を守るための諸活動」である。同程度だったのは、「地域の人々の生活や地域の発展に尽くした先人の働き」、「我が国の食料生産の様子と国民生活との関連」であり、通過率が低かったのは、「地形や産業、特色ある地域の様子」である。

設定通過率と比較すると、これを上回ったのは、「我が国の食料生産の様子と国民生活との関連」である。同程度だったのは、「地域の人々の安全を守るための諸活動」であり、下回ったのは、「地域の人々の生活や地域の発展に尽くした先人の働き」、「地形や産業、特色ある地域の様子」である。

エ 評価の観点別結果の概要

評価の観点	問題数 (問)	通過率の高かった 問題(10問)	通過率の低かった 問題(10問)	各観点の 通過率(%)	設定通過率 (%)
社会的な思考・判断	5	2(3)①	3(3)、4(3)①	68.6	74.0
観察・資料活用 の技能・表現	15	1(1)①、 8(1)、8(2)	1(1)②、2(1)②、 3(1)、3(2)②、 4(2)	66.3	72.7
社会的事象 についての 知識・理解	13	1(2)、2(2)①、 2(2)②、4(3)②、 7(2)①、7(2)②	5(2)B、5(3)、 9(3)	71.7	68.5

観点別にみると、県の平均通過率と比較して、どの観点も同程度であった。

設定通過率と比較すると、同程度だったのは、「社会的事象についての知識・理解」であり、下回ったのは、「社会的な思考・判断」、「観察・資料活用 of 技能・表現」である。

オ 個々の問題の主な誤答例とその原因

問題番号	通過率(%)	設定通過率(%)	主な誤答(無答を含む)例 (かっこ内の数字は、抽出した解答全体に占める誤答の割合・%)	
1	(1)②	50.6	80.0	まこと(24.5)、ゆきこ(8.0)、ひろことゆきこ(3.5)
3	(1)	48.1	80.0	まこと(22.5)、たかし(8.5)、ゆきこ(7.0)、無答(2.5)、ひろことまこと(2.0)、たかしとまこと(1.0)
3	(2)②	32.1	60.0	4(8.5)、2(7.5)、6(6.5)、400(5.5)、3(5.0)、無答(3.5)
4	(3)①	47.0	70.0	ウエア(22.5)、無答(2.5)、アイエ(1.5)、イアエ(1.5)、イウエ(1.5)、エアウ(1.5)
5	(3)	23.8	60.0	無答(23.0)、冷風(4.5)、北風(4.0)、海(1.5)、寒流(1.5)、寒気(1.5)
9	(3)	41.3	60.0	まこと(31.0)、たかし(13.5)、ひろこ(11.0)、無答(3.0)

- 1(1)②について

誤答の原因として、「まこと」の誤答が多かったことから、題意の読み取りが不十分であることが考えられる。
- 3(1)について

誤答の原因として、「まこと」の誤答が多かったことから、資料1の「分水路」という用語の知識と資料の文章の読解力が不十分であることが考えられる。
- 3(2)②について

誤答の原因として、「4」の誤答が多かったことから、資料3の棒グラフの項目の読み取りが不十分であることが考えられる。
- 4(3)①について

誤答の原因として、「ウエア」の誤答が多かったことから、地図記号が表すものの理解と活用が不十分であることが考えられる。
- 5(3)について

誤答の原因として、「無答」が多かったことから、青森県の気候の特色の理解が不十分であることが考えられる。
- 9(3)について

誤答の原因として、「まこと」の誤答が多かったことから、水産資源を守る取組についての理解が不十分であることが考えられる。

カ 今後の指導について

内容別にみた課題としては、「地形や産業、特色ある地域の様子」の学習内容の定着が挙げられる。

今後の青森県の「地形や産業、特色ある地域の様子」の学習指導においては、地図や地図帳を活用した学習活動を工夫して実施する必要がある。そのためには、まず、地図の見方や地図帳の基本的な使い方について指導をしておく必要がある。

<身に付けさせたい地図帳の基本的な使い方>

- ①「索引」を使って場所を探す。
- ②「地図記号」を読む。
- ③「凡例」を読んで土地の様子を読み取る。
- ④「縮尺」を使って距離を測る。

青森県の主な半島や山地、平野、河川などの名称の定着については、地図帳や小学校社会科副読本『わたしたちの青森県』などを活用して調べ、白地図にまとめたり、表現したりする学習活動を展開することが大切である。

今後の学習指導においては、次のような指導の工夫が望まれる。

指導例 小学校社会科副読本『わたしたちの青森県』を活用した青森県の「地形や産業、特色ある地域の様子」についての学習

1 「青森県の地せい図」を活用して、県の様子を白地図にまとめる。

(1) 県の地形にはどんな特色があるかをつかませる。(副読本P3)

- ① 土地の高さごとに色ぬりをする。
- ② 主な海、山、川、湖を書き込み、名称を書く。
- ③ 主な都市を書き込み、名称を書く。

(2) 青森県の交通や産業の様子についてつかませる。(副読本P5～6)

- ① 主な道路、鉄道、航路を書き込む。
- ② 主な産業の様子(田や畑で作られているもの、工場で作られているもの)について、地図記号に表し書き込む。



2 作業により作成した白地図を活用して「青森県の様子」を概観する。

(1) 調べたことをまとめる

- ① 主な山地や平地、海や川などの位置と広がりについて方位を用いてまとめる。
- ② 主な道路、鉄道、航路の広がりについて都市名を用いてまとめる。
- ③ 主な産業の様子(田や畑で作られているもの、工場で作られているもの)について、地形の様子と関連付けてまとめる。

(2) まとめたことを説明する。

(例)

- ① 「青森県の西側には、津軽平野が広がっている。」
- ② 「鉄道も道路も人口の多い青森市、八戸市、弘前市に集まっている。」
- ③ 「土地の平らな平野に水田が広がっている。」

評価の観点別にみた課題としては、「観察・資料活用の技能・表現」の能力の向上が挙げられる。

今後の「観察・資料活用の技能・表現」の指導においては、資料活用を取り上げる機会が多い5年生だけでなく、社会科学習の始まる3年生から学年の発達段階に即して内容の系統性を考慮した指導を行うことが大切である。さらに、他教科との関連性を意識して繰り返し指導していくことも必要である。

今後の学習指導においては、次のような指導の工夫が望まれる。

指導例 資料活用の技能の能力を高めるための学年ごとの手立て

○新学習指導要領では、すべての学年において「基礎的資料を効果的に活用できるようにする」と示された。

発達段階に応じた資料の活用			資料活用の手立て
新学習指導要領の内容	学年ごとの資料活用例		
中学 学 年	○3・4年生 ・資料から必要な情報を読み取る。 ・資料に表されている事柄の全体的な傾向をとらえる。	3年生 ・まとめ方にグラフ作成があることを知る。 ・グラフのよさを知る。 ・数値の読み取り。	・情報収集活動の場の確保。 ・調査活動を通して資料のよさがわかるようにする。
		4年生 ・資料の数値を読み取り、地域の社会事象について考える。	・資料提示の仕方の工夫。 ・資料の活用の仕方を工夫し、地域の社会事象をとらえやすくする。
高 学 年	○5年生 ・複数の資料を関連付けて読み取る。	・複数の資料から様々な情報を読み取り、社会的事象について多面的に考える。	・未習のグラフの見方指導。 ・数値の読み取りから自分の考えを深めていけるようにする。
	○6年生 ・資料の特徴に応じて読み取る。	・複数の資料から関連させた情報を読み取り、歴史上の社会的事象について多面的に考える。	・資料と年表を再構成し、当時の社会的事象をとらえることができるようにする。 ・複数の資料の活用を工夫。

○学習を日常的に他教科に生かしていくことの例として

- ・ 3年生 「調査活動の結果をまとめた表を棒グラフにする」 社会科→算数科
- ・ 4年生 「調査結果をグラフや図にまとめ、文章で説明する」 社会科→国語科
- ・ 5年生 「%で示されたグラフの数値を計算し、数値化する」 社会科→算数科 など

個々の問題の誤答傾向からみた課題としては、昨年度同様、多様な誤答例があったことから、「社会的事象に関する知識や理解の定着」や「資料活用能力の向上」が挙げられる。

今後の学習指導においては、これまで以上に資料の活用を図り、作業的な活動を工夫し、地理や自然などに対する理解を深め、知識の定着を図る指導を工夫することが大切である。また、資料の読み取りについても、様々な場面で繰り返し指導していくことが求められる。

設定通過率との比較からみた課題としては、昨年度に引き続き、社会科の基礎的・基本的な

内容を活用する力の育成が挙げられる。これは、複数の資料を比較・関連付けて読み取る力が不足していることが考えられる。具体的には、表やグラフ、図などの資料から、変化を読み取ったり、数量的な見方をしたり、関連的な見方をしたりする力が必要である。また、地図学習では、観察や調査したことを方位や縮尺、地図記号を使い、まとめ、表現する力を育てる必要がある。

今後の学習指導においては、主な地図記号などを理解し、活用できるようにするために、次のような指導の工夫が望まれる。

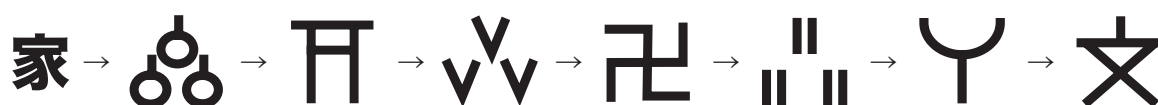
指導例 調べたことや考えたことを表現する力を育てる具体的取組

- 学習内容を子どもの実生活・実体験、身近な事例に結び付けて、考えることを意識した授業展開が大切です。

地図記号を使おう。

- 1 社会科見学で行く順番を地図記号で表現する。
- 2 家から学校までの様子を地図記号で表現する。

(例)



- 3 地図記号の由来を調べる。



この記号は、工場で使われている機械の歯車の形を記号にしました。

キ まとめ

内容別にみると、「地域の人々の安全を守るための諸活動」、「我が国の食料生産の様子と国民生活との関連」の定着が概ね良好である。一方、「地形や産業、特色ある地域の様子」の定着に不十分な点が認められる。また、評価の観点別では、「観察・資料活用 of 技能・表現」の能力に不十分な点が認められる。

今後は、中学校との関連を図る観点からも、小学校で基礎的資料などを活用する場面を授業に取り入れ、その活用能力を身に付けさせる指導が引き続き求められる。特に、地図や統計資料などの基礎的資料の読み取りについては、学年に応じて系統立てて丁寧な指導をすることが必要である。

また、子どもの実生活や観察や調査・見学などの体験的な活動と結び付けながら、地図や統計資料を活用する学習場面を多く設定することも大切である。

さらに、問題解決的な学習過程のもとに、児童が主体となった学習を進めるようにするとともに、学習した基本的な内容の定着を図るため、繰り返し指導することが必要である。